

令和8年1月広報委員長会議

日時 令和8年1月7日(水) 午後1時30分

場所 市役所3階全員協議会室

【新年のご挨拶】

皆様、新年明けましておめでとうございます。広報委員長の皆様には、日頃より市の様々な広報広聴活動にご尽力いただくとともに、市政運営に多大なるお力添えを賜り、深く感謝申し上げます。本年は、4月には保育園と幼稚園の機能を併せ持つ市内初の公立幼保連携型認定こども園「たちばなこども園」の開園を予定しているほか、5月の新病院「小田原市立総合医療センター」の開院や、神奈川県が進める久野地区と穴部地区を結ぶ都市計画道路城山多古線および小田原山北線のトンネル区間の開通も予定しており、大きなハード整備が進む年となります。また、脱炭素の分野では、「電力地産地消プラットフォーム」が4月に運営を開始する予定です。これは、エネルギーの地域自給に向けた取り組みの1つで、全国に先駆けたモデルになるものです。その他にも、誰もが安心して暮らし続けることのできる支え合いのまち「ケアタウン」の推進など、次世代につながる希望に満ちたまちづくりを進めるため、様々な取組を実施してまいります。広報委員の皆様には、引き続き、市の動き・取組を広く地域に広報いただきますとともに、地域住民の皆様の声を市に届けてくださるようお願い申し上げます。なお、市長の日記にも書かせていただきましたが、先日、総合計画審議会の会長である関東学院大学法学部の出石教授とともに、総合計画審議会の副会長として自治会総連合の関野会長にお越しいただき、第7次小田原市総合計画第1期実行計画行政案に対する答申をいただきました。その際に「この計画が完成して終わりではなく、大切なのはこれからです。この計画実現を行政だけに任せるのではなく、私たち市民もこの計画実現と一緒に取り組んでいかなければならないと思っています。」という心強いお言葉をいただきました。その言葉を受け止めて私たちも心してこの計画実現に取り組んでまいりますので、何卒よろしくようお願い申し上げます。

【地域活動シンポジウムについて】

自治会総連合と地域活動推進協議会との共催による「地域活動シンポジウム」が、1月17日(土)に開催予定と伺っております。当日は、日頃地域の皆様が取り組まれている地域活動について、事例発表していただけるということで、私も今から楽しみにしております。このシンポジウムを通じて、地域活動団体の皆様が抱える課題の解決に役立つとともに、今後の活動をさらに充実させる契機となることを期待しております。当日は場をお借りして、「おだわら地域力市民力表彰式」も行わせていただきます。今年は、自治会連合会からご推薦いただいた3名・8団体を表彰させていただきます。

【小田原城天守閣市民優待デーについて】

昨年、12月20日の市制記念日に因んで「小田原城天守閣市民優待デー」を実施し、期間中は、合計1,490名の方に天守閣にお越しいただきました。このキャンペーンの実施に際しまして、皆様に広報活動へのご協力をいただきましたこと、改めて感謝申し上げます。

【第19回おだわら駅伝競走大会について】

1月18日(日)に「第19回おだわら駅伝競走大会」が開催されます。地区の皆様には、チームの参加・不参加を問わず、交通整理等の大会運営にもご協力をいただいております。改めて感謝申し上げます。

【市職員が制作したショート動画が「地域プロモーションアワード2025」で初受賞】

動画コンテンツを通じて、全国各地の魅力を発信することを目的とした、一般財団法人地域活性化センター主催の「地域プロモーションアワード2025」におきまして、市職員が制作したショート動画「第61回小田原北條五代祭り」が「谷中修吾賞」を受賞いたしました。現在本市では、SNSを活用した動画による情報発信を強化しており、毎週土曜日の正午には、市長動画として私が出演し、市政の出来事や出張先で感じたこと、イベントに参加した様子など様々に配信しておりますので、ぜひそちらもご覧ください。

【結び】

本年が、皆様にとって明るく健やかで、稔り多き1年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。